2019年 年頭所感

改正品確法の精神を踏まえ 建設産業の新3Kへ各県・市町村と連携

国土交通省九州地方整備局長　伊勢田　敏

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

九州は日本の西端に位置し、首都東京から西へ約900㎞離れていますが、中国の上海からも1000㎞圏内にあり、東アジアの中心に位置しているともいえます。

東アジアからのインバウンドを中心に、日本全体に来航するクルーズ船の約4割が九州に寄港（2017年）しています。継続的に増大する寄港需要および船舶大型化に対応するため、国際旅客船拠点形成港湾の指定を受けた佐世保港、八代港および鹿児島港では、新たなクルーズ専用岸壁の整備を進めています。また、港湾貨物の円滑な輸送を図るため、伊万里港七ツ島地区等の臨港道路の整備も進めています。

「速達・定時」で人が移動でき、モノが輸送できるような高速交通網の整備は、各地域の発展の基盤となり、後述する自然災害への備えとしても重要です。2017年11月に西九州自動車道伊万里松浦道路の今福IC～調川IC間が開通し、2018年12月に調川IC～松浦ICが開通しました。輸送時間の短縮や走行環境の向上による水産業の競争力強化、新たな工業団地の造成など大きな効果が期待されます。

九州は、豪雨、地震、火山による自然災害が頻発している地域でもあります。河川整備や土砂災害対策等によるハード整備を進めるとともに、社会全体で豪雨災害に備える水防災意識社会の再構築への取り組みも進めており、ハード・ソフトの一体的な対策を推進しています。

2016年熊本地震や、2017年九州北部豪雨等からの復旧・復興にも全力で取り組んでいます。

平成29年7月九州北部豪雨により甚大な被害が発生した筑後川支川の赤谷川では2018年4月に九州北部豪雨復興出張所を新設しました。

建設業の生産性向上についても取り組みを順次拡大しており、2017年度は地方整備局発注工事のうち146件がICT活用工事でした。働き方改革として、週休二日を前提とした工期の設定や、発注・施工時期の平準化を推進しています。改正品確法の精神を踏まえ、災害時には地域の守り手としての大きな役割を果たしている建設産業が、新3K（給与が良い、休日が取れる、希望が持てる）の業界となるよう、九州各県、市町村とも連携して取り組みを進めていきます。

本年が皆様にとりまして、実り多い年になることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

安全・安心な地域を目指して

武雄河川事務所長　財津　知亨

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しいお正月をお過ごしのことと存じます。

昨年は、記録的な大雨となった西日本豪雨によって、広範囲で大きな災害が発生しました。

武雄河川事務所が管理する嘉瀬川、六角川、松浦川水系においきましても、3水系5河川で氾濫危険水位を超過しました。嘉瀬川では、川上水位観測所で氾濫危険水位を超えましたが、嘉瀬川ダムにおいて初の洪水調整を行い、洪水のピーク水位を約80㎝引き下げることが出来ました。安全・安心な地域づくりのため、佐賀市徳万地区と尼寺地区で進めている堤防及び樋管整備について、早期完成を目指してまいります。六角川水系では、六角川潮見橋水観測所、牛津川妙見橋水位観測所で氾濫危険水位を超過し、戦後最大の洪水となった平成2年7月出水以来、28年ぶりに堤防からの越水が発生しました。しかし、これまでの河川整備の効果によって、同規模の洪水であった昭和55年8月出水と比較して、浸水戸数を4835戸から132戸に大きく引き下げることが出来ました。これは、これまで河川改修事業にご協力頂いた地域のみなさま、そして建設業のみなさまのおかげと感謝しております。

しかしながら、河川水位がHWLを超えた区間もあることから、河道掘削や洪水調整池等の整備を進めていきたいと考えております。松浦川水系では、徳須恵川徳須恵橋水位観測所、厳木川中島橋水位観測所で氾濫危険水位を超過しました。厳木ダムの効果により、中島橋（厳木川）の水位を約80㎝下げ、厳木川沿川の浸水被害を軽減しましたが、徳須恵川では、唐津市行合野地区で約110mに渡って護岸が崩落しました。建設業のみなさまのご協力の下、迅速に緊急復旧を完了することができ、感謝しております。現在は来年度出水期までの本格復旧を目指して、工事に取り組んでおります。

さて、あの雨がもう少し降り続いていたら、当事務所管内でも甚大な被害が発生していたかもしれません。事前防災の重要性を改めて思い知らされた洪水でもあります。また、流域市町の首長等に参加いただいている減災協議会におきましては、7月出水を振り返り、その課題を共有しており、減災に向けたハード対策・ソフト対策を計画的に推進してまいります。

最後になりますが、河川事業を通じて、地域の安全・安心と活性化に寄与するため、全職員一丸となって取り組んで参ります。本年が皆様にとりまして、良い一年となることを祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

技術力プラスαで選ばれる企業を目指す　http://www.gokoh.gr.jp
五光建設株式会社
代表取締役社長　小野寺　法雄
本　社／843−0023　佐賀県武雄市武雄町大字昭和335番地　☎0954−23−5121
福岡営業所／810−0074　福岡県福岡市中央区大手門3−4−20　☎092−724−5825

想いをつなぎ 夢ある未来へ
KUROKI
黒木建設株式会社
KUROKI.Construction.Co.,Ltd.
100th ANNIVERSARY SINCE 1919
代表取締役社長　黒木　祐一郎
MSA-QS-0546 MSA-ES-0740 MSA-SS-0151 ISO-9001-14001 OHSAS 18001
本　社／佐賀県伊万里市松島町100-1
TEL(0955)22-7111　http://www.kurokinet.co.jp/
支　店／嬉野支店・福岡支店

総合解体工事／産業廃棄物収集運搬・処理　県の優良産廃処理業者
NARATA
株式会社 ナラタ
代表取締役社長　楢田将悟　佐賀県唐津市宇木435-1
宅地分譲 中古住宅買取・販売 不動産売買仲介　不動産のことなら トップエステート
佐賀県唐津市材木町2066-1トップビル1F　TEL:0955-58-9651

切断・穿孔・解体の工事専門店
◆耐震診断・補強 ◆鉄筋探査・検査 ◆ダイヤモンド穿孔工事 ◆舗装版等切断工事 ◆静的解体工法工事 ◆電動カッター(200V)カッター ◆円形切断カッター(乾式・湿式)
従業員募集中
DCC Diamond Corporation
有限会社 ダイヤモンド工業
一級土木施工管理技士・住宅性能評価士
代表取締役　山中正清
本社　〒840−0008　佐賀市巨勢町大字牛島258−1
TEL 0952−29−3596　FAX 0952−29−3598
http://www.daiamondo.com
E−mail kase@daiamondo.com
（嘉瀬営業所）〒840-0863　佐賀市嘉瀬町大字十五386-1
TEL 0952-41-7611　FAX 0952-41-7613

一般社団法人 佐賀県産業資源循環協会
会長 篠原　隆博　副会長 松尾　文則　副会長 釜﨑　博昭
〒840-0815　佐賀市天神2丁目4-23　TEL 0952-29-8702　FAX 0952-28-0297
URL　http://www2.bunbun.ne.jp/~saga-sanpai/
廃棄物の再資源化に取組み、循環型社会の形成に貢献しています

総合建設業・鋼構造物工事業　国土交通大臣Mグレード認定工場
Architect Building
株式会社 馬場製作所
代表取締役　馬場 友幸
〒842-0068 佐賀県神埼市千代田町下坂 295-1　TEL：0952-44-2287
http://www.babaseisakusho.jp/　FAX：0952-44-3188